

令和2年



1月号

保育所だより



社会福祉法人平田保育会
みなみ保育所
62-2374
090-5700-9459

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いします

今年はわづみ年！



新年を迎え、子ども達の元気な声が所舎に響いています。今年も子ども達が元気いっぱい保育所生活を楽しめるようにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。登所してきた子どもたちからは、「おもちゃ食べた。」「おじいちゃんの家でカルタをしたよ。」など、お正月の様子が次々と聞かれ、ご家族で楽しく過ごされたことが伝わってきました。

さて今月は、いろいろな正月遊びを友だちや保育士と一緒に楽しみ、関わりを深めていきたいと考えています。また、今年は暖冬ですが機会をとらえて雪や霜・氷など、冬の自然の美しさや不思議さを感じ、触れて遊ぶ楽しさが味わえるようにと思っています。

これから風邪やインフルエンザ、感染性胃腸炎など流行する時期です。引き続き手洗いやうがいをして予防に努めると共に、生活リズムを整えて元気な体作りをしていきたいと思ひます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

○保育目標～正月遊びを楽しもう

こま回し、風揚げ、羽根つき、カルタ、福笑い、すごろく、けん玉など、この時期ならではの遊びを繰り返し遊び、自分でやり方を考えたり試したりして十分に楽しめるようにします。小さい子には、扱いやすく楽しさが感じられる手作りのものを準備するなど、年齢に合わせて工夫し、友達や保育士と一緒に楽しさを共感し合いたいと思ひます。

○生活目標～生活リズムを整えよう

お正月休みは生活リズムが崩れがちではなかったでしょうか。今月は生活リズムを整え元気に過ごせるようにしたいと考えています。元気に過ごせるよう『早寝・早起き・朝ご飯・朝ウランチ』のリズムを整えていきましょう。夕食・テレビを消す時間などの目安を決めて、親子で取り組むことが大切です。夜は9時までに布団に入る習慣がつくようにしましょう。

ぞう組 すごろくやドミノなど友だち同士で遊ぶ楽しさを味わっています。



きりん組 雑巾がけをする手足がしっかりと伸びています。



くま組 保育士や友だちとカルタを楽しんでいます。

お知らせ・お願い

○新年お茶会について（7日）

ぞう組がお抹茶をいただきます。地域の方に作法を教えてもらいながら、心穏やかな時を過ごしたいと思ひます。

○かけるんじゃー110番の日について（10日）

出雲警察署の方が1月10日は110番の日として、「110番かけるんじゃー」の劇や腹話術などの防犯指導に来てくださいます。

○＜ふれあいデー＞とんどさんについて（15日）

ふれあい会員の皆様と一緒に伝統行事を楽しみます。家庭で飾られたしめ縄等のお正月飾りをお持ち出してください。

○面談について（5歳児 20日～27日 4歳児 28日～2/5日）

保育所での様子についてお話ししたり、ご家庭でのお子さんの暮らし等について伺ったりします。修了、進級までの毎日がより充実するようになっています。ご協力をお願いします。

○すもう大会について（20日～24日）

ぞう組・きりん組・くま組がすもう大会をします。取り組みの後、最終日（24日）に表彰します。

○土曜共同保育について（25日）

25日の土曜共同保育は、当所にて行います。よろしくお願いいたします。



*ご寄贈ありがとうございました
シクラメン ～ 地域の方



1月の行事予定



- 1日（水）元旦（祝日）
- 2日（木）～4日（土）年始休所
- 6日（月）保育開始
- 〃 おあつまり会、身体測定週
- 7日（火）わくわくデー新年お茶会（5歳児）
- 8日（水）★初詣に行こう（出雲大社 5歳児）
- 〃 弁当の日
- 9日（木）ひらたケーブルTV取材（2歳児以下）
- 10日（金）かけるんじゃー110番の日
- 13日（月）成人の日（祝日）
- 14日（火）避難訓練（火災）
- 15日（水）＜ふれあいデー＞とんどさん
- 〃 保育所開放日
- 17日（金）一日保育士（3歳児以上⑪）
- 18日（土）★親子クッキング（4.5歳）
- 20日（月）すもう大会（3.4.5歳児）～24日
- 〃 集金日
- 〃 5歳児個人面談～27日
- 21日（火）誕生会
- 22日（水）避難訓練（地震）
- 24日（金）布団持ち帰り
- 27日（月）クッキング（3歳児小松菜の炒め煮）
- 28日（火）4歳児個人面談～2/5日
- 〃 クッキング（4.5歳児切り干し大根）
- 29日（水）一日保育士（2歳児以下⑧）

2月の主な行事



- 6日（木）＜ふれあいデー＞
- もちつき・お礼の会
- ★マークの行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。

ほっとルーム 脳・こころ・からだの正三角形

脳という言葉からは、お勉強ができる、英語が話せる、ピアノが弾ける、サッカーができるといったイメージが先走ってしまいます。もちろんこれらも脳のお仕事です。でも実は、これは脳の全部ではなくて一部です。本当は、こころとからだをきちんと整えることも、脳の仕事なのです。

ですから、脳とこころとからだのちょうど正三角形になるようにお互いにバランスをとっている状態、これが理想の脳、本当の脳の姿だということをまずよく知っていただきたいのです。子育ては「脳育て」です。ということは、小さい時から脳・こころ・からだの正三角形を意識することが大事だということです。どの辺も長くならず短くならず、いつも正三角形を保ちながら次第に、少しずつ大きくなっていくと理想的な育ちになるのです。（中略）今、私が小児科医として診ているいろいろな子どもたちのおかしさを治療するためには、多くの場合まず、「正三角形」のバランスが崩れた脳をもう一回つくり直すことを考えます。眠ること、食べることからしっかり直していくことで、何歳からでも、もう一回脳の正三角形のバランスをつくり直すことは可能です。

（中略）繰り返しますが、乳幼児期にはちゃんと寝かせる、ちゃんと食べさせる、そして言葉を自由に出させて手足を自由に動かさせる。これだけで必ず脳はしっかり育ちます。

一部抜粋 「早起きリズムで脳を育てる」文教大学教育学部 特別支援教育専修 教授 医学博士 成田奈緒子著
毎日の生活習慣は大人の意識が大切です。大人中心ではなく子ども中心に生活習慣を整えましょう。

また、『子どもが大好きな大人と心を通じ合わせて言葉を発する、真似をして手足を動かす』そんなふれあいの時間も大事にしていきたいですね。



職員出張のお知らせ ※印は午後の研修

- | | |
|-------------------------|-----|
| 11日 県私保連食育研修会 | 小池 |
| 15日 ※メンタルヘルス研修 | 全職員 |
| 21日 ※事業主支援ワークショップ | 竹内 |
| 21～23日 キャリアアップ研修（保護者支援） | 水師 |
| 23日 ※平田中校区拡大総務委員会 | 豊田 |
| 〃 ※調理担当者部会講演会 | 石原 |
| 30日 ※発達障がい研修 | 全職員 |